



# 東中だより

No. 12 令和8年 3月25日(火) 余市町立東中学校 発行

校訓…「進取」「利他」

学校教育目標

- 自律…自ら考え判断し行動する
- 尊重…多様性を受け入れ対話し解決する
- 創造…豊かな発想で新たな価値を生み出す

ご支援ありがとうございました

校長 明村 秀之

3月13日、第79回卒業証書授与式が厳かに行われ、何事も学校の中心となって取り組んできた卒業生60名は、自分自身を大きく成長させ、学び舎を巣立ちました。在校生も含め、礼節を重んじた姿、また校歌・式歌の気持ちのこもった歌声に、私自身も胸が熱くなりました。

春の到来を知らせる福寿草の花には、「幸福を招く」という花言葉の意味があります。高校進学後、またさらにその先には、幾多の試練があることと思いますが、自分の可能性を信じて進み、それぞれが置かれた環境でしっかりと芽を出し、自分なりの幸福を招く花を咲かせてほしいと願っております。

また、1・2年生の修了式は、学年の全課程を修了し、次のステップに向けて飛躍できる節目です。4月からは、中堅学年・最高学年として本校のよき伝統と校風をさらに発展させてくれるものと確信しています。

卒業証書授与式、修了式を終えて、入学、進級という新たなスタートが始まります。それぞれの成長の殻を破り、新たな出会いを大切にしながら「夢と希望」にむかって活躍してくれることを期待しています。

今年度の教育活動は3月25日をもって終了いたします。この一年を振り返りますと、感染症の流行による学級閉鎖等の措置がなかったことが印象的です。コロナ禍終了後、毎年閉鎖措置を行っていましたが、今年も流行時期になると心配していました。体調不良の時のマスク着用推奨、給食時の座席形態の工夫を学校では行っていますが、何よりも子どもたちの生活の土台となっているご家庭での体調管理や不調時の適切な対応のおかげと考えております。ありがとうございました。

「早寝・早起き・朝ごはん」の合言葉に象徴されていますが、健康なからだづくりに必要な望ましい生活習慣づくりへのご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

保護者・地域の皆様には、様々な教育活動推進に対しまして、温かいご支援をいただきました。心より感謝申し上げます。

次年度におきましても、生徒にとって「学びたい学校」、保護者の皆様にとって「通わせたい学校」、そして私たち自身にとって「働きがいのある学校」となるよう一層精進してまいりますので、今年度同様のご支援ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

明日から2週間ほどの春休みが始まります。この間、事故やケガ、トラブルなどに遭わないように学校でも指導しているところですが、ぜひご家庭におかれましてもご指導をよろしくお願いいたします。

## 竹原中学校とオンライン交流

3月16日に竹原中学校とのオンライン交流を実施しました。2月に予定しておりましたが、悪天候による臨時休業のため、2回延期となっていました。

竹原中学校は1年生が総合的な学習の時間に取り組んだ竹原市の魅力を紹介する「旅行プラン」を発表し、自分たちの住む街の魅力をわかりやすく説明してくれました。東中学校からは2年生が参加し、学校・学級紹介のほか、余市町の産業や観光名所、歴史などを紹介しました。スライドだけでなく、自分たちで作成したドラマ仕立ての動画も活用し、ユーモアを織り交ぜた発表に、画面越しですが自然と笑顔があふれていくのがわかりました。

来年度以降も交流を継続し、お互いの教育活動の発表の場として活用することで、さらに充実したものとなるよう努めてまいります。